

第12号

慈恵園だより

■発行所 ■
芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム
芦別慈恵園
■発行責任者 ■
田村美之
■印刷所 ■
(有)ワタナベ企画いんさつ



**2002.4月
全面オープン!!**

無料デイサービス体験事業の利用者 …募集中…

平成14年4月1日、待望の芦別慈恵園デイサービスセンター、在宅介護支援センターが、いよいよオープンします。開設にあたって、デイサービスの無料体験事業を行います。詳細は、次の通りです。ぜひご利用ください。

- | | |
|----------|--|
| 1、実施日 | 3月12日(火)、13日(水)、
14日(木)の3日間 |
| 2、定員 | 各日10名程度 |
| 3、対象者 | 要介護認定で、要支援及び要介護1～5の認定を受けられている方 |
| 4、サービス内容 | 健康チェック、入浴、昼食、レクリエーション、リハビリテーション、送迎などを |
| 5、受付期間 | 2月20日(水)～3月5日
(火)まで |
| 6、申込み先 | ○担当 芦別慈恵園デイサービスセンター
○電話 4122200
○小野相談員 |

※当日、ご家族の皆さんはご自由に参加、見学して下さい。

デイサービスセンター・在宅介護支援センター開設に当たり

理事長 竹重 正

日頃より、芦別慈恵園の事業、運営に御理解と御支援を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、この度のデイサービスの新設運用に当たり、私共は利用者に安らぎと喜びを知つて頂き、また、御家族の皆さんにも、心のゆとりと、一時の休養を取つて頂ける事を願い、職員一同介護サービスに全力で取り組む所存です。

そして市民の皆さんから信頼される福祉施設に育て上げたいとの思いで全員張り切っております。

是非ご期待下さい。

施設長 田村 美之

皆様、いよいよ新装なって標記のセンターが四月一日にオープン致す運びになりました。芦別市の絶大なるご指導・ご助力の賜物でございます。私達は市のご期待に副い、市民の皆様に貢献致すべく目下、銳意研修に努め施設整備に励んでおります。しかし皆様にご利用いただかなければ市や私達の熱い思も空しくなりますのでどうぞご利用下さるようお願い申し上げます。

芦別慈恵園デイサービスセンターのご案内

<センターのご紹介>

一人でなかなか外出できない方、自宅で車イス生活の方など、日常生活動作に支障のある方々をセンターへ送迎し、身体の状態に応じた機能訓練や入浴及び食事などのサービスを行ないます。利用者の方が安心して、充実した在宅生活を送るための、心身機能の維持向上と生きがいを見つけ、仲間づくりの場を提供します。

また、介護されているご家族の身体的、精神的負担の軽減が図られるよう支援します。

<主な日課表>

8：35	送迎車出発
10：00まで	利用者順次到着
10：00	健康チェック …… 体温、血圧、脈拍など全体的な状態について把握します。 入浴 …… 一般浴と機械浴があり、状態により介助いたします。 水分補給 …… ジュースやお茶、コーヒーなどお好きなお飲み物をどうぞ!!
11：45	食事 …… 食事形態は状態や嗜好に合わせて調理し、介助もいたします。
12：45	休憩
14：00	レクリエーション、 リハビリテーション …… ゲームや趣味などの余興及び機能訓練を行います。
15：00	利用者順次出発
16：30	送迎車帰園

<利用料金表(1回あたり)>

◆4時間以上6時間未満の算定(厚生労働省の介護給付費単位数表による)

単位:円

介護度	単位数	加算			食材料費 (おやつ代含む) <保険外>	
		食事加算	送迎加算	入浴加算		
				一般浴		
要支援	400	39	片道44	39	60	350
要介護1、2	473	39	片道44	39	60	350
要介護3、4、5	660	39	片道44	39	60	350

●これを介護度に合わせて、計算してみると……

◆例1 要支援の利用者が、送迎を往復、入浴は一般浴、食事の提供 食材料費(おやつ代含む)

400円 + 88円 + 39円 + 39円 + 350円 合計 916円

◆例2 要介護3の利用者が、送迎を往復、入浴は機械浴、食事の提供 食材料費(おやつ代含む)

660円 + 88円 + 60円 + 39円 + 350円 合計 1,197円

この他に、オムツ代が実費、レクリエーションの材料代等の実費などがかかることがあります。

在宅介護支援センターのご案内

<センターのご紹介>

在宅生活を送る高齢の方及びご家族の介護等についての相談を24時間受け付けます。また自宅訪問による面接相談も行ないます。必要に応じて保健福祉サービスを円滑に受ける事ができるよう調整を行ないます。介護予防計画の立案も行ないます。

在宅介護支援センター職員紹介

センター長 小野 省吾



相 談 員 大下美由紀

皆さん、私の顔をよく覚えて下さいね！



デイサービスセンター職員紹介



センター長・生活相談員
(介護支援専門員)

小野 省吾

当センターのキャッチフレーズは
“ホッとデイサービス”
やすらぎの場と情熱の意義を込め
て行います。



看護婦長・機能訓練指導員
(介護支援専門員)

稻場 順子

健康の事で困った事や悩みがあれ
ば、相談して下さい。



ケアワーカー
(介護支援専門員)

谷内 克敏

利用者の皆様が「ここに来て良か
った。ここならば来たい」と思つ
て頂けるサービスを提供したいと
考えています。



ケアワーカー
南部 英二

皆様に愛されるワーカーになりま
すので宜しくお願ひします。



ケアワーカー
渡辺トミ子

明るい笑顔で、皆様をおまちして
あります。



苦情相談窓口

苦情解決委員会の設置について

芦別慈恵園では、社会福祉法第82条の規定により、利用者及びご家族からの苦情・相談に適切に対応する体制を整えております。

介護福祉施設サービス・短期入所生活介護サービス及び指定通所介護サービスについては、受付担当者、解決責任者、苦情・相談対応委員会、苦情解決委員会（法人に設置）を設置し、利用者及びご家族からの苦情・相談に対応いたします。

記

- | | |
|---------------|---|
| 1. 苦情・相談受付担当者 | 特別養護老人ホーム 芦別慈恵園 TEL(01242)2-2566
● 施設福祉課長 川辺 弘美
芦別慈恵園 デイサービスセンター TEL(01242)4-2200
● 在宅福祉課長 小野 省吾 |
| 2. 苦情・相談解決責任者 | 施設長 田村 美之 |
| 3. 苦情・相談対応委員会 | 全職種の代表による業務会議に併設 |
| 4. 苦情解決委員会 | 地域の有職者（第三者）で構成 |

●苦情・相談が解決されない場合は？

当施設（法人）で解決されない場合は、下記の運営適正化委員会または国保連合会に申し立てることができます。

*北海道福祉サービス運営適正化委員会 電話 011-204-6310
 (北海道社会福祉協議会内)

*北海道国民健康保険団体連合会 電話 011-231-5161

慈悲園では利用者の要望苦情等に適切な対応をするための組織、体制が整っております。その中に第三者による苦情解決委員会が位置づけられ、たまたまその委員会を理解し問題解決に努める所存です。お引き受けする事になりました。客観的な立場で申し出人の立場



後藤 君枝 氏

此の度第三者委員に任命された齊藤です。初めての経験で役目を全う出来るか不安もありますが、万一对トラブルが発生した時は町内会活動の経験を生かして、如何なる場合にも笑顔で接して問題を解決して行き度いと思いますので、宜しくお願ひ致します。



齊藤 広氏

第三者委員就任に当たり
苦情解決委員会



入園者コーナー・声の広場

私は大正三年に芦別市頬城に生まれました。兄弟姉妹は多くて男は高等學校へ行きましたが、女は行かれませんでしたね。家は農業をしていましたが、その頃の暮らしはあんまり良くなかったですね。結婚してから川岸へ移り農業をしていました。頬城には小間物や食べ物を売っている店がありましたが、その頃できた三井芦別鉄道の小さな汽車で芦別へ出たりしました。おとうさんは馬を使っていて、丸太を引つぱつたり、運搬の仕事をもしていました。子供も7人できたけど、父さんが金をもうけて良く働いたらしく子供を育てることができましたよ。暮らしも楽でしたよ。今は子供らもかまどが別になつてます。

私は大正十四年三月に芦別尋常小学高等科を卒業してから、父が教育に熱心な人でしたから芦別実科女子高へ通わせてくれました。父には感謝します。私はベンケで生まれましたが、学校へは空知川を船で通つてました。学校へ行く途中、マタタビを友達と取つて食べました。それがまた、おいしいんだつて。男の子とケンカしたりもして、負けたけど、勉強では負けなかつたですよ。教科は数学が好きでした。これでもあんがいできたんですよ。学校から遅くなつて帰ると孫じいさんにおこられたよ。人情深い人だつたよ。どんなことがあっても学校は休まなかつたね。今考えると学校に通つてた頃が一番楽しかったよ。これからも何かいいことがあります。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

【私の人生】

小澤クメさん

【私の学生時代】

山田愛子さん

【これからの楽しみ】

藤山シエさん

私は大正三年に芦別市頬城に生まれました。兄弟姉妹は多くて男は高等學校へ行きましたが、女は行かれませんでしたね。家は農業をしていましたが、

私は大正十四年三月に芦別尋常小学高等科を卒業してから、父が教育に熱心な人でしたから芦別実科女子高へ通わせてくれました。父には感謝します。私はベンケで生まれましたが、

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

私は長いこと芦別にいましたが、生まれば夕張なんです。結婚してから、当時は炭鉱が盛んだつたから、金取りのいいところへ回つてました。権太のイストリというところへも半年ほどですが炭鉱に行きました。日曜日には海が近かつたので海岸でカニとりなどして遊びました。楽しかつたですね。夫は炭鉱夫ですが、私も坑木をトロッコにのせて坑内に入つたり、石と石炭を分ける選炭の作業をしました。それから、駅でもトロッコから貨車に石炭を積替えることもしたんですよ。一日3回、汽車が来ることもあつて時間に追われながらよくやりました。炭鉱がなくなつてさみしくなつたもんね。

芦別慈恵園メールアドレス
jikeien@theia.ocn.ne.jp





クリスマスパーティー 楽しい夕食のひととき



みどり幼稚園の皆さん、可愛いですね。



西芦別中学校の生徒さん、また来て下さいね。

施設長サンタ
からのプレゼント河原かのさん百歳、
あめでとうございます。

ボランティアスクールで、ほくろゲームを楽しみました。

「いっぱい どうぞ」「ありがとうございます」



- 開設準備もいよいよ大詰め。当センターのモットーは、「ホットとディサート」。利用者には心がホットと安らぐ雰囲気を、職員にはホットな心と情熱を：(O)
- 朝は寒く、昼間は春のようにボカボカした近頃の陽気ですが、このまま雪も降らない事は、ないよね。心も体も早く暖い日が続けばいいのに(K)
- 今回の編集には、デジカメをフルに活用しました。私の撮影技術は未熟ですが、Kさん、Yさんの印刷技術に頭が下がります。感謝、感謝！ (I)

編集後記

短期入所サービスも、一部日数制限はありますが、1ヶ月の支給限度額の範囲内であれば、自由に利用できます。ぜひご利用下さい。
《全室個室利用》
お申し込みは、電話 212566

介護保険の在宅サービスについては、平成14年1月からの制度改正により、1ヶ月に利用できる上限（支給限度額）内で、自分に必要なサービスを組み合わせて利用できます。

『短期入所サービス』が
利用しやすくなりました！